

「オタマジヤクシをみつけたよ」

米山凜太郎（よねやま りんたろう） 4歳

西光保育園
（鹿児島教区）

●表紙のことば●

お友だちと親子遠足に行った時に公園の池にたくさんのおタマジヤクシがいたことを楽しそうに話しながら描いていたそうです。それにしても、しっかり特徴を捉えて描いています。よく見るとそれぞれに目や口、そしてかわいらしい頬が描かれており、まるでお友だちや家族を描いているかのような親しみを感じさせます。

この3匹の周りに水色が塗られ、その周りには池を縁取る石が描かれています。おそらく、この画面中央の丸いエリアが池なのでしょう。池の中には黄土色で点々も描かれており、自分が見た池の中の様子を丁寧に描いています。さらにその外にも丸い石が敷き詰められているかのように描かれ、大きな岩には草でしょうか？ 緑色で植物らしきものも描かれています。にもかかわらず、さらに周りを水色で埋めていったのはどういうことでしょうか？ この謎についてはりんたろう君に直接聞いてみたいですね。



おおはし いさお
大橋 功

岡山大学大学院
教育学研究科